

14 期 関西ぶらり散策

明石公園～明石城跡、櫓見学

案内人：明石観光協会

10 月 7 日(水)

3 班担当

明石城は、1619 年(元和 5 年)に築城され、初代藩主は小笠原忠政です。
残念ながら、築城 12 年後の寛永 8 年(1631 年)正月、本丸は全焼しました。
巽櫓、坤櫓は約 400 年前の築城当時から残っており、国の重要文化財に指定されています。

行程：①巽櫓→②二ノ丸跡、本丸跡→③天守台→④坤櫓→⑤剛の池→⑥兜日時計

明石観光協会のボランティアの皆様、ありがとうございました。

明石駅より、巽櫓、坤櫓



①巽櫓(たつみやぐら)



1619 年の明石城当時から現存し、
本丸の南東側に位置する櫓です。

②本丸跡

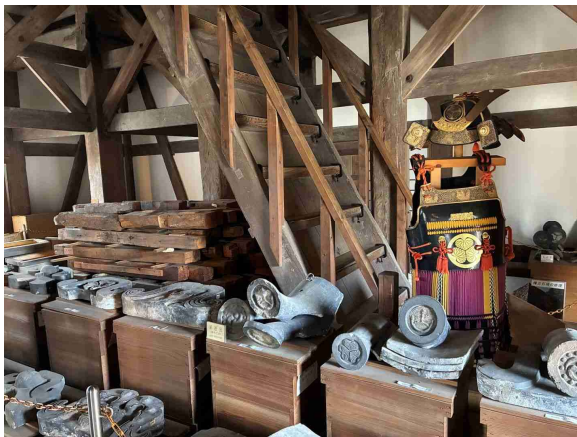


本丸、二ノ丸跡は、今は広場になっ
ています。

③天守台



本丸西辺に構えられた天守台のための石垣ですが、天守は一度も造営されませんでした。



坤櫓は内部を見学することができました。

④坤櫓(ひつじさるやぐら)



こちらも、1619 年当時から現存し、本丸の南西側に位置する櫓です。



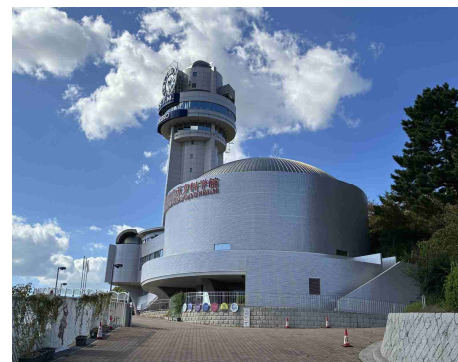
艮櫓(表鬼門)と坤櫓(裏鬼門)の石積みでは、鬼門除けのため角をへこませて湾曲させています。

⑥兜日時計



本丸南側には、日時計が作られています。ノーモン(影を作る棒)は櫓を模して作られています。

3 班では、午後、明石市立天文科学館を見学しました。



この科学館は、東経 135 度、日本標準時子午線の真上に建っています。